

# はじめの一步①

7月31日(日) ~ 8月1日(月)

I N 西宮市立甲山キャンプ場

	午前	午後	夜
1日目	施設までハイキング	野外炊飯	キャンプファイヤー
2日目	川遊び	清掃・下山・解散	

一日目：今年から年中メンバーも参加できる夏キャンプがスタートしました！七月の最終日、仁川駅に年中～小学校三年生のメンバーが集まり、甲山森林公園へ向けてのハイキングからキャンプが始まりました。このキャンプでは恒例のハイキングですが、例年以上の気温と日差しにメンバーは皆疲れた表情でした。しかし中には、疲れている友達をサポートしたり、お喋りをして疲れを吹き飛ばしたり、グループを活気づけるメンバーもおられ、皆で声を掛け合いながら進んでいきました。公園でお弁当を食べ、最終ゴールのキャンプ場へと到着しました。少し休憩を挟み、キャンプ場での約束や寝袋の使い方など生活面について話を聞きました。その後、キャンプ場の探検を兼ねて宝探しをしました。お宝はカレーに入れる食材が描かれたカードです。グループだけのスペシャル食材も含まれているので必死に探し回っておられました。グループの中で火おこし係と調理係に分かれ、調理を開始した矢先に雨が降り始め、しばらく雷雨が続きました。作業は一時中断しましたが、屋根の下のスペースを分け合いながら調理をすすめていきました。雷への怖さより、「美味しいカレーを作りたい！」という気持ちが勝ったようで、火おこし係は雨や風に負けず大きな火をおこし、調理係は限られたスペースの中で考えながら丁寧に野菜を切っておられました。時間はかかりましたが、とても美味しいカレーが出来上がりました。雨の影響で中止が心配されたキャンプファイヤーも無事行うことが出来、皆大喜びでゲームやダンスを楽しみました。その後、夜の川で水遊びをし、盛り沢山の初日が終わりました。テントで横になるとすぐに目を閉じ、夢の中でした。



二日目：キャンプ場での朝は少し肌寒く感じました。今日は朝から大忙しです。着替え、洗面、寝具の片付け、活動の準備など、時間がかかりながらも一つ一つ自分で確認して頑張ることが出来ました。朝食は牛乳パックを使ってホットドックを作りました。アルミホイルの隙間からパンが見えないようにとても慎重にパンを包み、それを牛乳パックに入れ、燃やしていきます。完成した熱々のホットドックを口いっぱい頬張り、ペロリと平らげておられました。二日目のメインプログラムは川遊びです。テントで水着に着替え、一日目から楽しみにしていた時間が始まりました。川の水はここ最近の天候の影響で足首ぐらいいまでしかありませんが、そんなことは関係ないようでした。砂山作り、水の掛け合い、生き物探し、葉っぱ流しなど次から次へと遊びが生まれ、常に賑やかな声が聞こえていました。川遊び終了後、着替えと荷物整理を済ませ、昼食のそうめんを食べました。そして、二日間過ごしたキャンプ場の掃除をしました。担当場所の掃除が終わっても「何かすることある？」と自分ができることを探すメンバーが多く、とても頼もしかったです。最後の駅までのハイキングも楽しく歩ききり、二日間で遅くなった姿をお迎えに来られた家族の方に見てもらえることが出来ました。



## <キャンプ総括>

今年度からの新しい企画として、年中・年長メンバーも参加できる夏キャンプを開催しました。体力面や生活面で様々な心配もありましたが、お昼寝タイムや全体での活動準備タイムといった新しいプログラムを加え、二日間全てのプログラムを楽しむことが出来ました。グループ内では小学生メンバーが年中・年長メンバーに声を掛けたり、一緒に手を繋いだり、色々な場面でサポートする姿が見受けられました。それに応えるかのように、年中・年長メンバーは自分の出来ることを懸命に頑張っておられました。誰かが頑張るのではなく、自分が頑張り、一歩を踏み出す『はじめの一步』！今年の夏も沢山のメンバーの一歩が見られました。普段の生活でも新たな一歩を踏み出し、更に大きくご成長された皆さんとまた一緒に活動できることを楽しみにしております。  
(生本 ひろみ)